

学校だより

6月



きらきらわく わくドキドキ

[一時徹底事項]
・あいさつとふわふわ言葉の徹底
・いのちを守る基本的生活習慣の確立
・聴く力と自ら考え、表現・交流する力の育成

発行 校長 福本利江子

MAKABI Elementary School



さあ、夏一番の楽しみが来たよ

★5月9日・10日と5～6年生が1年間のプールの汚れを綺麗にし、17日には、安全祈願の後、6年生の各クラスでプール開きが行われました。しかし5月は梅雨の真っ最中。小雨の時もなんのその、子どもたちは、プールを楽しみにし、大喜びで水泳指導を受けています。保護者の方々のボランティアもあり、コロナ禍ですが、更衣室も何カ所かに分け、安全に水泳にチャレンジしています。沢山の人の支えられて、いま、このときに、水泳ができることに、心より感謝！！



★5月18日に、コロナ禍で延期されていた「1年生を迎える会」を実施しました。体育館で、2～6年生のダンスやメッセージ、プレゼントを披露し、1年生は各クラスで楽しみながら、画面に見入って拍手喝采です。最後に児童会のアイデアで、手作りしたくす玉を、ワークスペースで1年生にわってもらい、1年生は大喜びでした。互いに、思い思われる存在であることを気づけた素敵なおひとときでした。

守りぬくぞ！

★5月20日に、不審者対策の避難訓練が実施されました。安全主任を中心に計画され、児童・教諭とも真剣に取り組んでいました。今回は、那覇警察署の豊島様を講師としてお招きし、避難訓練の講評をいただき、貴重な児童のふりかえりに繋げることができました。今回の訓練を教訓に、今、学校全体で学んでいる「いのちを守る」真嘉比っ子になって下さいね。



ちょっとひといき

5月11日に、校長のお話朝会で、「とにかくやってみることだ」のお話をしました。人生は一度限り。だからこそ、ひとの目ではなく、自分がしたいこと、願いをもった夢や好きな事を見つけ、前進して行ってほしい。そして、そのためには、なんにでも一生懸命とりくむ、「とにかくやってみること」が大切である事を語りました。その私の大好きな詩を紹介します…。

『とにかくやってみることだ』

とにかくやってみることだ
やってみれば頭で考えていたほど大変ではない
とにかくやってみることだ
やりもしないで できない理由を探すことは
自分で自分の可能性をつぶすことになる
とにかくやってみることだ
できるかどうかはすぐわかる
失敗してもともと はじめにもどるだけ
失敗から学べば 一歩前進だ
とにかくやってみることだ
自分では何もしないで やっている人を評価し
笑うことで 自分の無力をなぐさめるのは 悲しい
とにかくやってみることだ
とにかくやってみることだ

6月の主な行事予定 (予定)

- 6月1日 (～2日) 内科検診
- 6月3日 遠足
- 6月7日 学習参観日
- 6月15日 平和講演会
- 6月17日 交通安全指導(1年/こども園)
- 6月24日 グリーンセンター見学(4年)
- 6月26日 PTA作業
- [未定] 真嘉比小60周年記念人文字撮影

★5月15日、コロナの流行のため、子どもたちが楽しみにしていた日曜参観が中止となり、午後からオンラインの学年懇談会が開催されました。それぞれの学年が工夫して学年の様子を発信していました。また、6月にはPTA作業も予定しております。ご協力よろしくお願ひ致します。

